

世界に羽ばたく
科学系人材の育成!

小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第7号 H24年12月

編集 : SSH推進委員会

発行責任者 : 西 清人

石川県SSH生徒研究発表会

12月12日(水)に石川県文教会館(教育・自治会館)ホールにて、県内のSSH指定校3校(金沢泉丘高校、七尾高校、小松高校)に金沢桜丘高校と金沢二水高校を加えた5校が、課題研究のステージ(口頭)発表とポスター発表を行いました。ステージ発表では、各校の校内選考会で代表として選ばれた8グループが、10分間の持ち時間で発表を行い、大学の先生方に講評をしていただきました。



ステージ(口頭)発表



ポスター発表

ポスター発表では、各校の生徒が行ったすべての課題研究をそれぞれ1枚のポスターにまとめ、それを使って研究内容の説明を行いました。今年は新しい試みとして、「りくつなあ〜」付箋を参加者全員に配布し、「感銘を受けた」「素晴らしいと思った」研究のポスターにコメントを書いて貼り付けることにしました。聞き手を多く集めたポスター発表の前には、多数の付箋が貼られました。

※「りくつなあ〜」とは金沢弁で、理論的な考え方や物事が巧みに組み立てられている事に対する賞賛の言葉です

《ステージ発表》

- 金沢泉丘高校 : 「ゲームの理論と現代社会」、「津波の実験」
- 七尾高校 : 「折り紙の図形」、「新たな不燃紙製作法の研究」
- 小松高校 : 「陰関数を用いて一式で絵を描く」、「セシウムが植物の成長に及ぼす影響」
- 金沢桜丘高校 : 「金沢桜丘高校の環境放射線調査」
- 金沢二水高校 : 「16年目をむかえた金沢二水高校の水質調査 ~その成果と課題~」

《ポスター発表》

- 金沢泉丘高校 : 「虚数について」、「ゼータ関数」、「立体角」、「世の中の様々な渋滞」、「超音波の性質と利用」「縦型風車について」、「色素増感太陽電池」、「カイワレダイコンの最適環境」など
- 七尾高校 : 「ボールの軌跡」、「紙飛行機」、「1天文単位を求める」、「アンテナの受信強度について調べる」「非接触型給電に関する研究」、「花粉管伸長と培地条件の関係」、「人間の法則」など
- 小松高校 : 「移動音源の出す騒音の計測」、「リーマンゼータ関数の正の偶数での一般項を求める」「円と正多角形の関係についての研究」、「三角形を解く」、「生き物に優しい重力発電」など

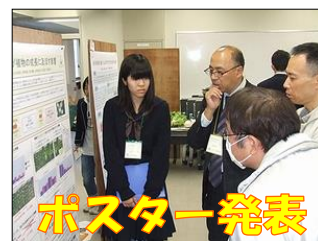
コアSSH

ダイコンコンソーシアムを発展させた「鹿児島モデル」の推進に関する研究会(第2回)

12月7日(金)、8日(土)に鹿児島大学理学部で、鹿児島県立錦江湾高等学校主催のコアSSH『ダイコンコンソーシアムを発展させた「鹿児島モデル」の推進』に関する研究会(第2回)が行われ、本校から生物部の生徒3名が参加しました。今回の研究会では、本校は「地域版コンソーシアム~小中高大の連携~」の口頭発表とポスター発表、「セシウムが植物の成長に及ぼす影響」「光の波長の違いによるアルテミアの成長への影響」のポスター発表を行い、ベストポスター賞、モデル連携賞、HP貢献賞を受賞しました。たくさんの賞を受賞したことで、生徒達は大いに自信をつけることができました。



口頭発表



ポスター発表

小松 ー 韓国大田科学高校 国際科学交流

12月16日(日)～19日(水)の3泊4日の行程で、本校から理数科2年生9名と普通科2年生2名、引率教諭3名が、韓国大田(대전)科学高校との科学交流を行いました。



【日程】

- 16日 小松高校 → 韓国・大田市へ 歓迎夕食会など(大田市泊)
- 17日 大田科学高校にて科学交流(研究発表、校内見学など)、KAIST(韓国科学技術院)を見学
大田市 → ソウル市へ(ソウル市泊)
- 18日 国立果川科学館、サムスンディライトを見学(ソウル市泊)
- 19日 ソウル市 → 小松高校へ

ー 16日(日) ー

10:00に小松空港に集合して、韓国・仁川国際空港に向けて出発。入国審査、通関後、ソウルまでバスで移動し、KTXで大田駅に17:30に到着しました。大田では、大田科学高校の生徒、教職員そして交流協会の方々の歓迎を受けました。ホテル到着後は夜遅くまで翌日の発表の練習や質疑応答の対策を行いました。



歓迎夕食会!

ー 17日(月) ー

歓迎セレモニーの後、小松高校の学校紹介、研究発表(「移動音源の出す騒音の計測」)を行いました。発表後、科学高校の生徒からたくさんの質問を受けましたが、その内容を理解し相手に説明をすることができました。また、科学高校の生徒たちのグループは「Analysis of untwisting motion on string」の発表を行いました。午後からは、KAIST(韓国科学技術院)を訪問し、韓国の最先端の科学技術の説明を受けました。



大田科学高校
で研究発表



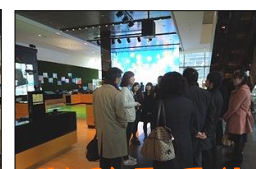
KAIST見学

ー 18日(火) ー

午前は国立果川科学館を訪問しました。生徒たちは日本科学未来館と比較しながら展示物を見学しました。午後はサムスンディライトを訪問し、テーマ別に展示された最新のデジタル技術に直接触れることができました。



国立果川科学館
見学



サムスンディライト
見学

ー 19日(水) ー

無事小松に12:00に帰ってきました。

《生徒の感想》

- 大田科学高校との交流を通して、英語で内容を正確に伝えることの難しさを知りました。そして、しっかり英語を身につけたと思います。
- 生徒との交流を通して、お互いの国と国のことを話し合うことができ、素晴らしい体験ができました。

石川地区中学高校生徒化学研究発表会

12月23日(日)に、石川県教育・自治会館にて、石川地区中学高校生徒化学研究発表会が行われました。県内の中学校4校と高等学校8校、招待発表として小学校2校が参加しました。本校からは理化部の生徒11名が参加し、「葉脈にニッケルめっき PART II」と「気体による蓄電池の制作」の発表を行いました。

